

通行料金

について



通行料金

ポルトガル [Portugal] は道路網がしっかり整備されており、**高速道路** (Autoestradas – AE)、**幹線道路** (Itinerários Principais - IP)、**支線道路** (Itinerários Complementares - IC)、**国道** (Estradas nacionais - EN)、**市町村道** (Estradas Municipais) から成ります。

高速道路の走行には料金が発生します。ポルトガルでは料金収受法は二種類あり、一つは料金所のある従来のもの、もう一方は完全に電子決済のみのものです。

料金所では支払は通貨またはキャッシュカード、あるいは別の支払方法、**ピアベルデ** [Via Verde] (グリーンレーン)で行います。これは、通行料金の電子決済システムとなっており、料金が直接銀行から引き落とされ、ピアベルデの識別タグを所有している人のみが使用可能です。このタグは個別の販売所(www.viaverde.pt)で事前に入手します。

このシステムは、**ヴィア ヴェルデビジターズ** (Via Verde Visitors) を通じて、外国で登録された自動車でも利用可能です。ヴィア ヴェルデビジターズとは、レンタルすると、料金収集システムを使って (電子的な料金収集レーンおよび橋を含む) あらゆる道路インフラで貨幣流通と支払いが可能になるデバイスのことです。この会員種別にはロイヤリティや有効期限はなく、IDは、無期限に保証されます。

国際クレジットカード

を用いて支払いがされ、サービスが使用される月の間のみ、多くの情報の入手と購読が<https://visitors.viaverde.pt/en/>で可能です。

通行税の電子決済

を行う道路をしっかりと識別できます。こうした道路には料金所は設置されておらず、電子決済のみの収受システムを採用しており、車両の通過を電子ゲートが検知します。

国外登録の車両は、www.portugaltolls.comに記載の支払い方法にて精算いただけます。

ETC車専用の支払い方法が下記のとおり用意されており、ネットでアクセス可能です。

- Easytoll - 銀行カードを車両のナンバープレートに関連付け、口座から自動的に引き落とします。有効期限は30日間です。
- Tollcard - 一定額 (5、10、20、または40ユーロ) をチャージし、使用量に応じて課金されます。有効化後1年間有効です。
- **3日間有効のバーチャルカード** - 固定料金で、3日間有効で、無制限の移動が可能です。クラス1の車両 (バイクを含む) とクラス2のみ利用可能です。
- **バーチャルマルチジャーニーカード** - 固定料金で、ポルト空港とファロ空港を発着地とする既定のルートでのみ有効です。

チャージすると専用の電子収受システムを備えた高速道路でのみ有効になるCTT一時デバイスを使用する方法と、電子的かどうかを問わず橋の通行料やあらゆる道路通行料の支払いに有効なヴィア・ヴェルデ (Via Verde) 機器を使用する方法があります。

他国のシステムとの相互運用性

現在、すべての Via-T デバイス (スペイン) と一部のフランスのデバイスに関しては、国道ネットワーク上、専用の電子システムと、

ヴィア・ヴェルデ利用者専用レーンを使用できる従来の料金所の両方で使用可能になっています。この相互運用サービスの使用可否は、デバイスの発行者によって異なります。そのため、ポルトガルの高速道路で使用する前に、発行者に連絡して、相互運用サービスが利用可能であることの確認をお勧めしています。

ポルトガルのナンバープレートの車両については、レンタカーの場合は、お客様の利便性のためすでに料金の電子決済用機器を設置し、その費用をレンタル料金に含めている企業もあります。車両に機器が設置されていない場合、通常は料金所を通過した2日後に、あとで郵便局（CTT）[Estações de Correio – CTT] または Payshop ネットワークの店で支払を行います。支払期日は15営業日とし、期日を過ぎるとドライバーは違反したとみなされ罰金を科されます。